

横 浜 市 長
中 田 宏 様

横 浜 商 工 会 議 所
会 頭 高 梨 昌 芳

横浜シンポジアの当所への譲渡について（要望）

横浜は開港以来、人、モノ、文化が交流することによって、国際都市横浜として成長を遂げてきたことはご高承のとおりであります。そして2009年に開港150年を迎える横浜は、これまでの都市基盤整備に加え、みなとみらい線の開通や企業進出の促進が図られるなど、経済活動の環境が著しく向上し、民間部門を含めた様々な交流が活発化しております。今後は、その活発な交流を市内経済発展の基軸とし、内外の交流を視野に入れた積極的な発展策を講じていくことが必要であり、中でもコンベンション事業を強力に推進していくことが肝要であります。

貴市におかれましては、国際交流集客都市の確立に向けて、国立横浜国際会議場を持つパシフィコ横浜を中心に、着実に国際会議の開催実績を上げるなど、コンベンション事業を積極的に推進して頂いておりますが、さらにコンベンション都市機能を強化していくためには、今まで以上に民間部門のコンベンション機能を高めていく必要があります。当所としましては、これまでも貴市のコンベンション施策に積極的に協力し、一定の役割を果たしてきておりますが、今後は、民の中核としてさらに尽力していくことが重要であると認識しております。

こうした中、当所におきましては、コンベンション機能のより一層の強化を図るとともに、近代日本開国・横浜開港150周年を記念する当所の事業として、このたび貴市の所有する横浜シンポジアを取得致したいと要望するに至った次第であります。

当所としましては、当該施設を横浜の重要な国際交流活動拠点として位置づけ、経済関係を中心とするコンベンションの場として積極的に活用していくほか、中小企業者等の様々な施設利用ニーズに応えていくとともに、広く一般市民にも開放し、幅広いコンベンションニーズに対応していきたいと考えております。

折しも、貴市におかれましては、行政事務・事業の民間委託・移管が積極的に進められております。法律で定められた唯一の地域総合経済団体である商工会議所が公共的施設である横浜シンポジアの移管を受け、公益性を保ちつつ、運營業務を引き受けることは、まさに貴市の施策に沿うものであり、さらに、貴市の財政負担の軽減に些かなりとも寄与できるものと考えております。

最後に、昭和52年当時の横浜シンポジアの設置に当たりましては、その構想、計画策定の段階、さらには建設費の一部につき当所が中心となって民間企業から寄付を募り、貴市に対し協力させて頂きましたことを申し添えます。

つきましては、本趣旨をご理解頂き、横浜シンポジアを当所へ譲渡して頂きたく、特段のご配慮を賜りますよう切に要望致します。